
2017年3月期第2四半期 決算説明会資料

～計数の概要について～

2016年11月30日

稲畑産業株式会社

取締役常務執行役員

横田 健一

売上高： 2,888億円 対前年同期比 $\Delta 1.3\%$

ビジネスは好調も、円高の影響により減少

営業利益： 56億円 対前年同期比 $\Delta 4.3\%$

円高の影響により減少

経常利益： 64億円 対前年同期比 $\Delta 4.8\%$

営業利益や受取配当金の減少等により減少

親会社株主に帰属する
当期純利益： **46億円** 対前年同期比 $\Delta 2.3\%$

投資有価証券売却益があるものの、経常利益の減少や税金費用の増加により減少

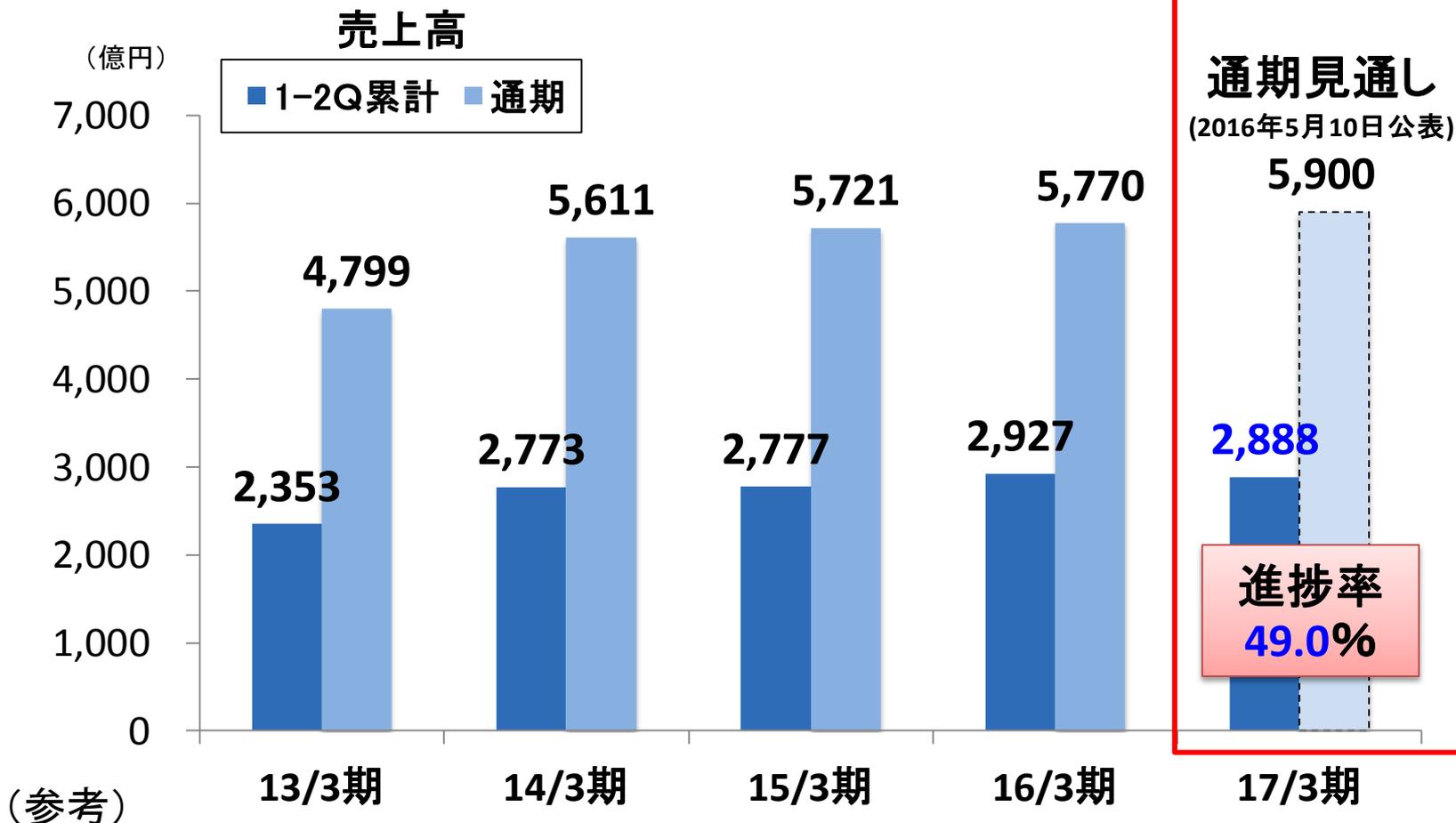
2017年3月期第2四半期 連結決算総括



(億円)

	16/3期 第2四半期	17/3期 第2四半期 (A)	対前年同期比増減		2016年5月10日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	2,927	2,888	△38	△1.3%	5,900	49.0%
営業利益	59	56	△2	△4.3%	115	49.4%
経常利益	67	64	△3	△4.8%	125	51.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	47	46	△1	△2.3%	90	52.0%
為替レート USD/円	121.87	105.20	△16.67		110.00	

売上高の推移

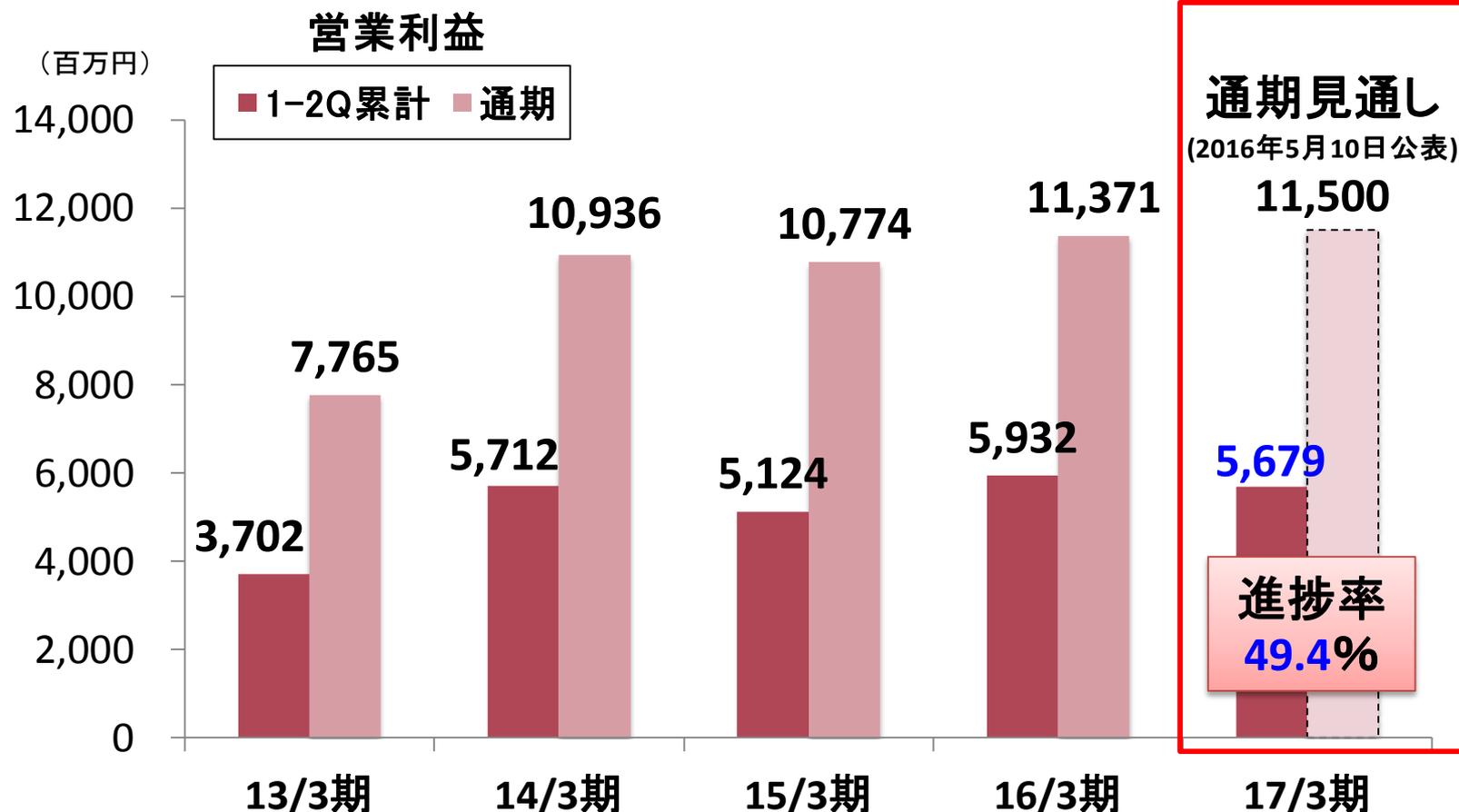


		13/3月期	14/3月期	15/3月期	16/3月期	17/3月期
為替レート USD/円	1-2Q累計	79.31	98.86	103.01	121.87	105.20
	通期	79.81	100.17	109.76	120.15	※ 110.00

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第2四半期については、遡及適用をしておりません。

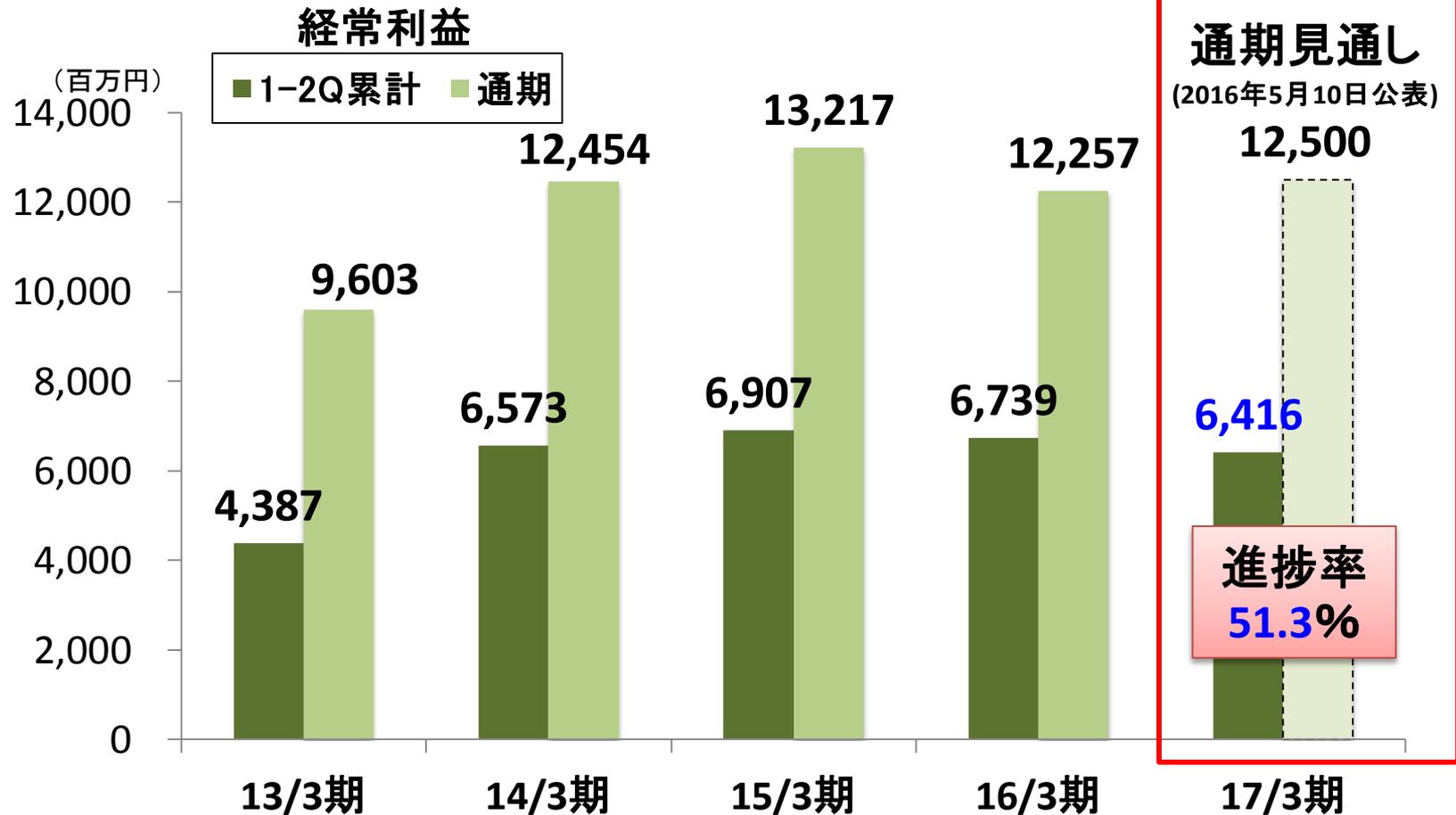
※5月10日公表見通しのレート 4

営業利益の推移



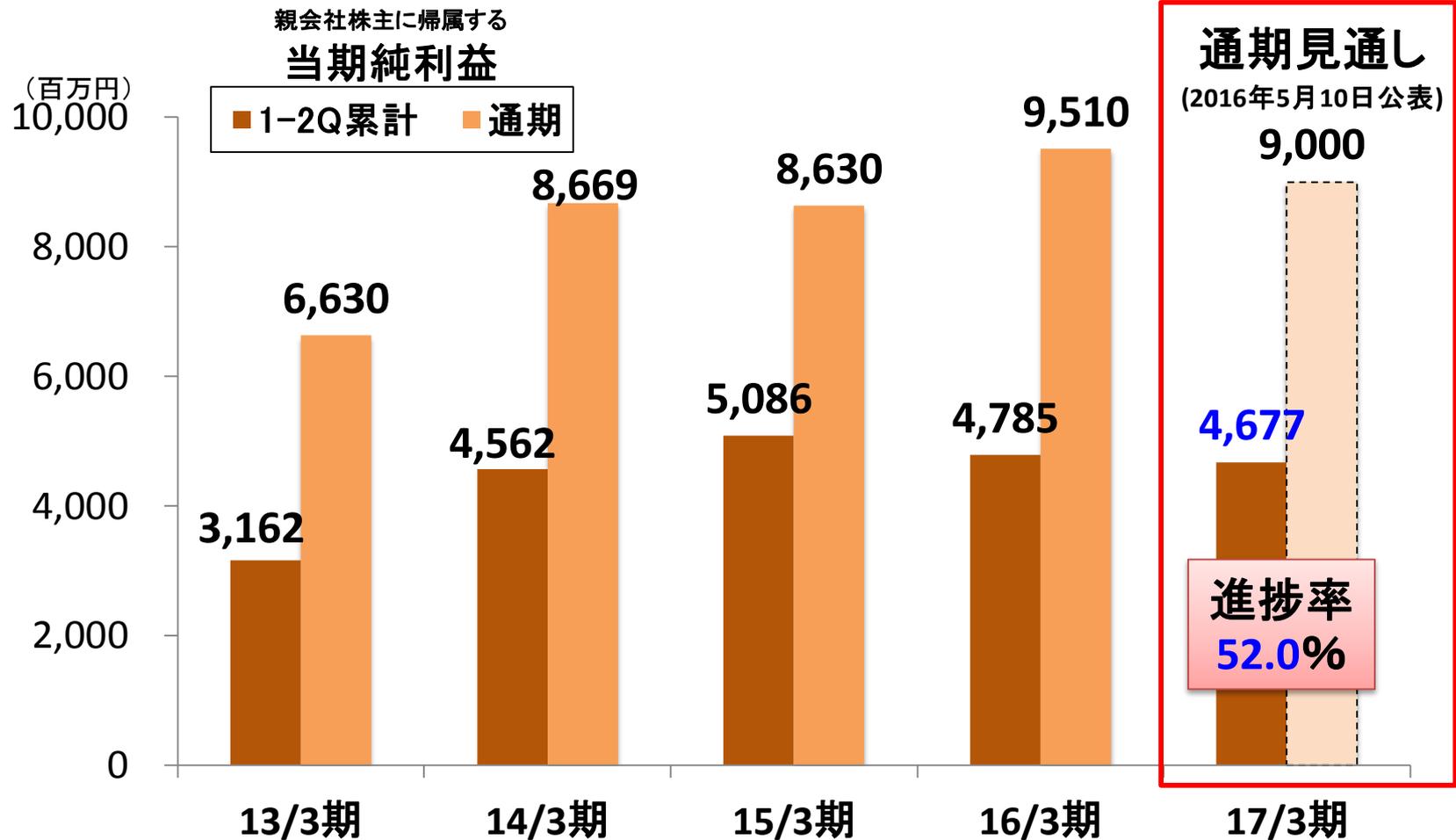
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第2四半期については、遡及適用をしておりません。

経常利益の推移



(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第2四半期については、遡及適用をしておりません。

親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(注) 14/3期は関係会社株式売却益11億円を含む

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第2四半期については、遡及適用をしておりません。

・保有する有価証券の時価上昇により、投資有価証券が増加

				(億円)			
(資産)	16/3末	16/9末	増減	(負債/純資産)	16/3末	16/9末	増減
現金及び預金	213	199	△13	支払手形及び買掛金	832	884	+51
受取手形及び売掛金	1,455	1,557	+101	短期借入金	443	421	△22
棚卸資産	448	418	△30	その他流動負債	104	89	△15
その他流動資産	107	74	△32	長期借入金	239	251	+11
有形固定資産	112	105	△7	その他固定負債	162	206	+44
無形固定資産	35	34	△1	株主資本	918	952	+34
投資有価証券	627	770	+143	その他の包括利益累計額	342	394	+52
その他固定資産	54	50	△3	非支配株主持分	9	10	+0
資産合計	3,054	3,211	+157	負債純資産合計	3,054	3,211	+157
流動比率	161.0%	161.3%		自己資本比率	41.3%	42.0%	

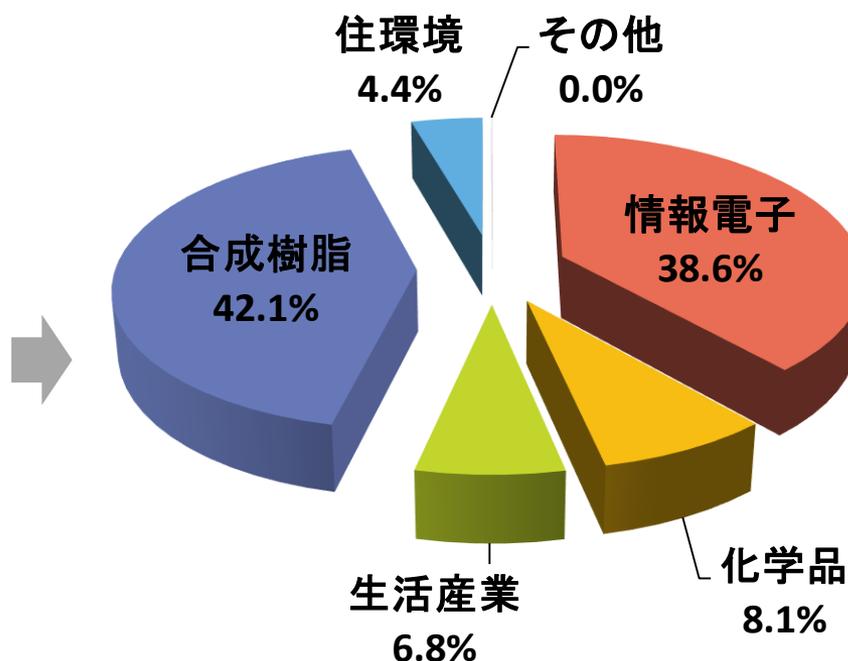
事業セグメント別 売上高

- ✓情報電子事業は、北東アジアでの偏光板、欧州での太陽電池関連の販売が伸長
- ✓生活産業事業は、医薬関連の好調により増収
- ✓合成樹脂事業は、円高や原油安に伴う販売単価下落の影響により減収

売上高

(億円)

	16/3期 1-2Q累計	17/3期 1-2Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	1,068	1,115	+4.3%
化学品	249	232	△6.8%
生活産業	181	197	+8.8%
合成樹脂	1,308	1,215	△7.1%
住環境	118	126	+7.3%
その他	0	0	+3.2%
合計	2,927	2,888	△1.3%



(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1-2Q累計のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 売上総利益・営業利益



- ✓情報電子事業は、液晶関連の利益率の低下や経費増により減益
- ✓生活産業事業は、医薬関連(新薬用原料・ジェネリック用原薬等)が全般的に好調
- ✓合成樹脂事業は、自動車関連が好調も、円高や一時的な経費増により減益

売上総利益

(百万円)

	16/3期 1-2Q累計	17/3期 1-2Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	6,524	6,125	△6.1%
化学品	1,984	1,907	△3.9%
生活産業	2,148	2,566	+19.5%
合成樹脂	9,282	8,969	△3.4%
住環境	637	750	+17.8%
その他	73	74	+1.2%
合計	20,651	20,394	△1.2%

営業利益

(百万円)

	16/3期 1-2Q累計	17/3期 1-2Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	2,126	1,591	△25.2%
化学品	524	498	△4.9%
生活産業	572	1,012	+76.9%
合成樹脂	2,448	2,339	△4.5%
住環境	186	162	△13.0%
その他	73	74	+1.2%
合計	5,932	5,679	△4.3%

(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1-2Q累計のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

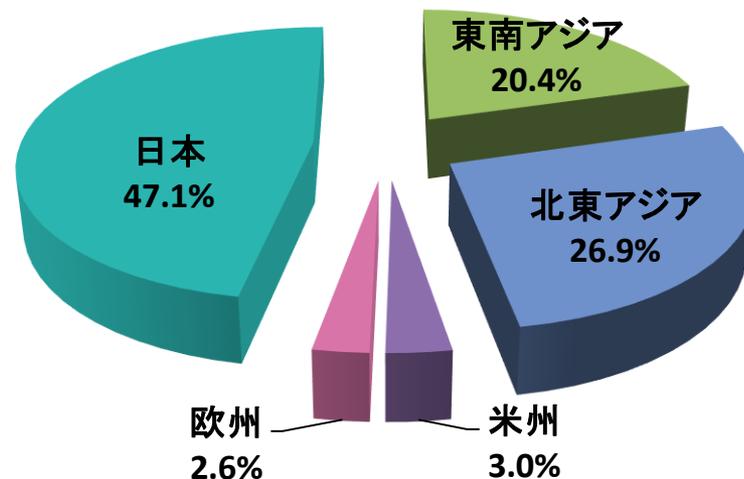
地域別 売上高

- ✓ 東南アジア 車両・OA向け樹脂の販売が伸長も、円高により減収
- ✓ 北東アジア 偏光板の販売が伸長も、円高により減収
- ✓ 欧州 太陽電池関連の販売が伸長

売上高

(億円)

	16/3期 1-2Q累計	17/3期 1-2Q累計	前期比 増減率
東南アジア	640	589	△8.0%
北東アジア	818	776	△5.1%
米州	87	85	△2.1%
欧州	32	73	+129.0%
日本	1,347	1,362	+1.1%
合計	2,927	2,888	△1.3%
(海外比率)	(54.0%)	(52.8%)	(△1.1%)



(注)「日本」区分には日本から海外への輸出を含む(17/3期1-2Qは262億円)

これらを含む海外向け売上比率は (16/3期 1-2Q) 62.7% → (17/3期 1-2Q) 61.3%

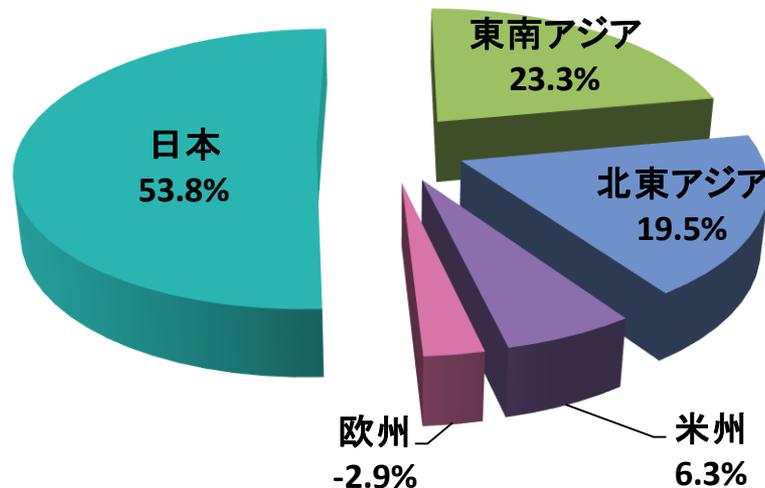
地域別 営業利益

- ✓北東アジア 円高の影響や液晶関連の利益率低下により減益
- ✓米州 水産子会社の好調により増益
- ✓日本 液晶関連で一部利益率の低下により減益

営業利益

(百万円)

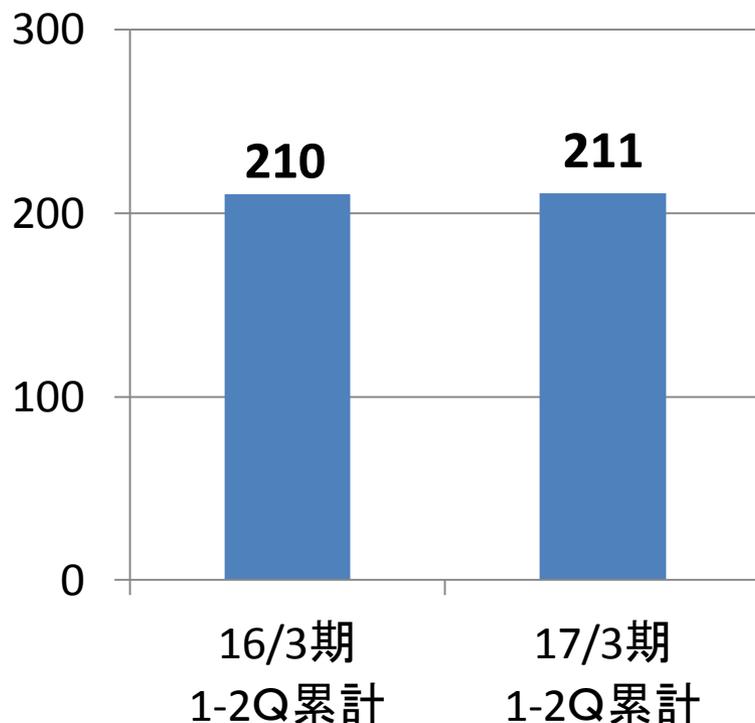
	16/3期 1-2Q累計	17/3期 1-2Q累計	前期比 増減率
東南アジア	1,364	1,316	△3.5%
北東アジア	1,211	1,099	△9.2%
米州	227	356	+56.8%
欧州	△116	△166	-
日本	3,240	3,040	△6.2%
消去又は全社	5	32	
合計	5,932	5,679	△4.3%
(海外比率)	(45.3%)	(46.2%)	(+0.8%)



フランス医薬関連子会社の損益回復や
国内インフレ(プラスチックフィルム)子会社で原料安により増益

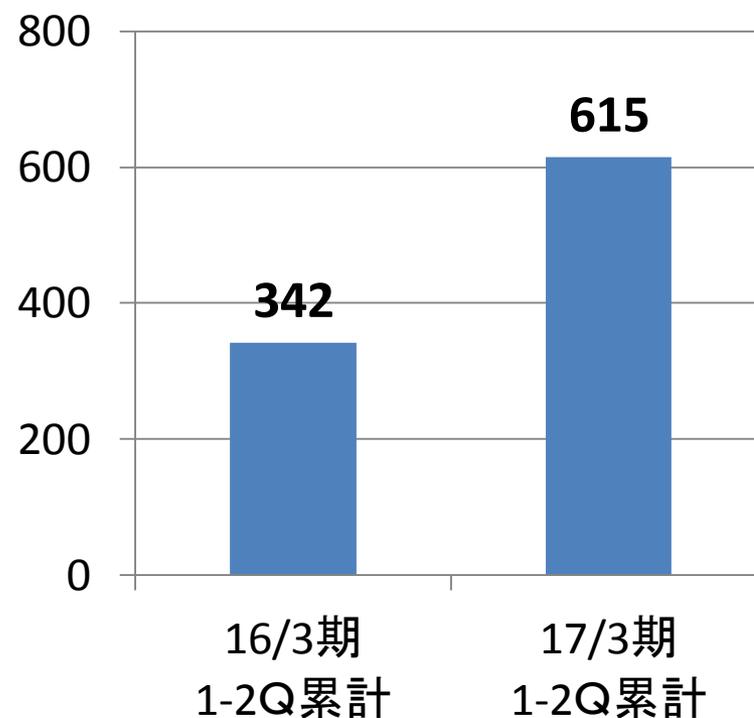
(億円)

売上高



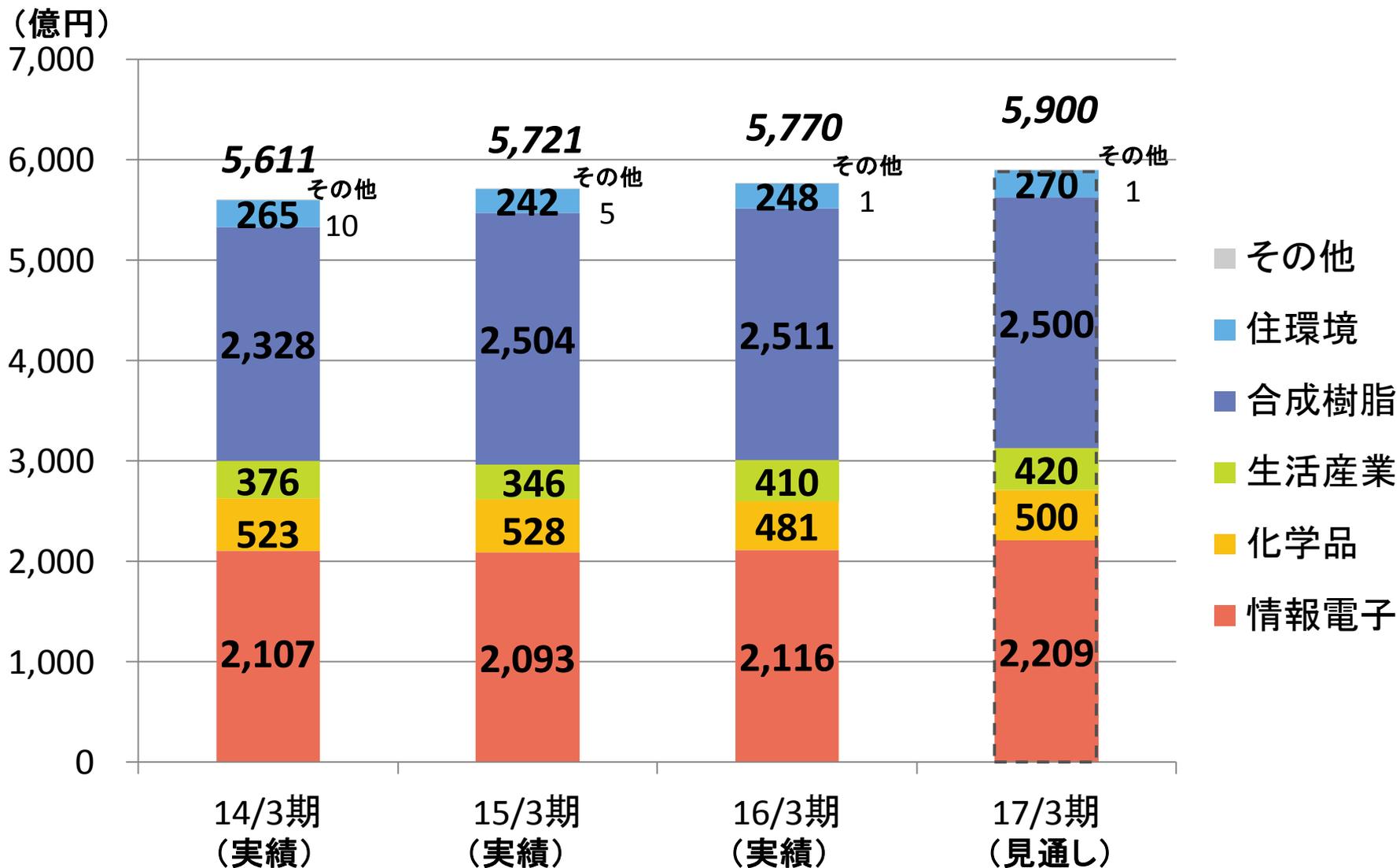
(百万円)

営業利益



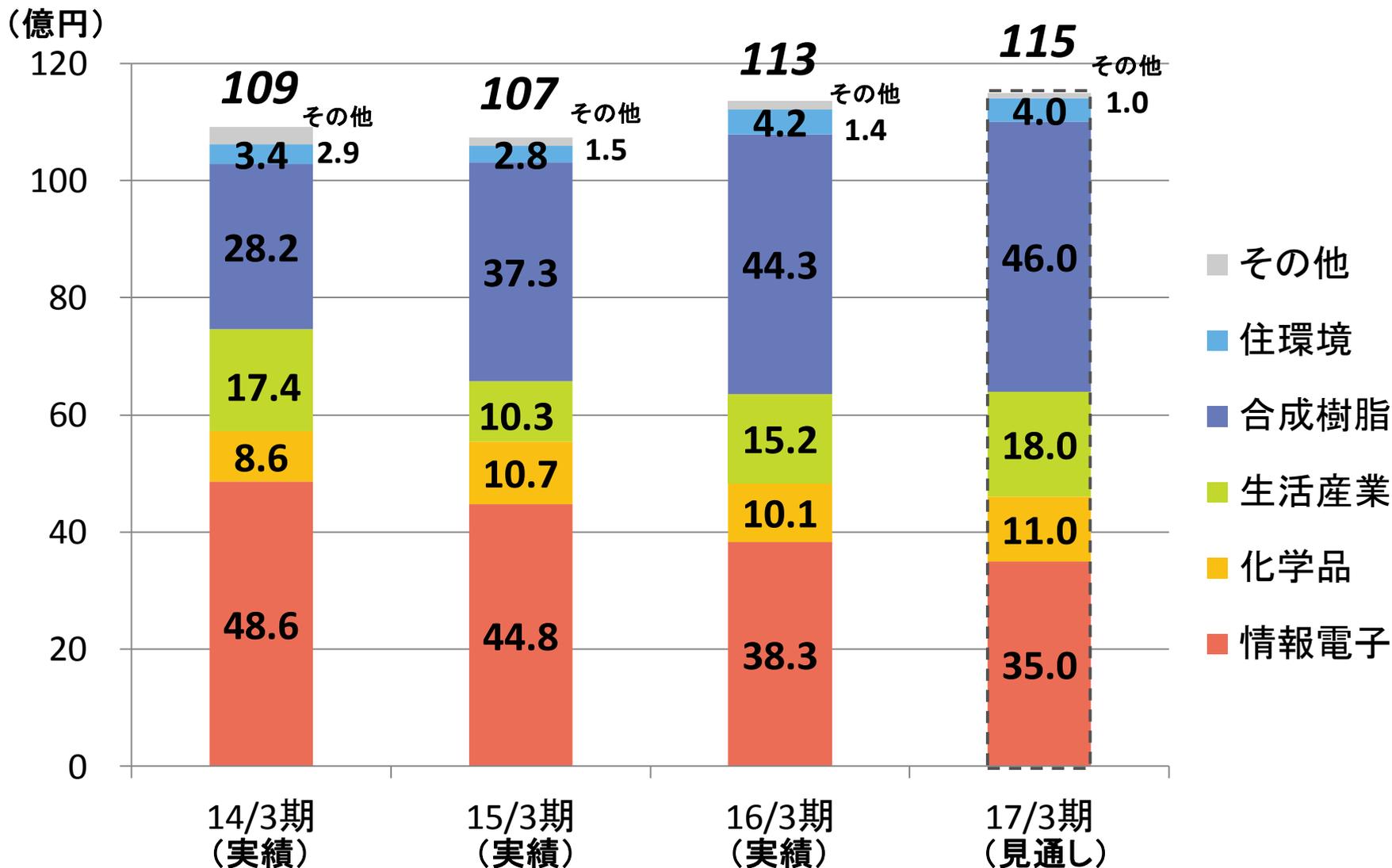
(注) 16/3期1-2Q累計の実績値は、17/3期1-2Q累計決算レート(1USD=105.20円)に置換えしております。

事業セグメント別 売上高予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 営業利益予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

連結子会社等の状況

	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	8	33	41
(内 製造業)	(4)	(14)	(18)
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	4	2	6
(内 製造業)	(2)	(2)	(4)
合計	12	35	47
(内 製造業)	(6)	(16)	(22)

主な連結子会社の状況



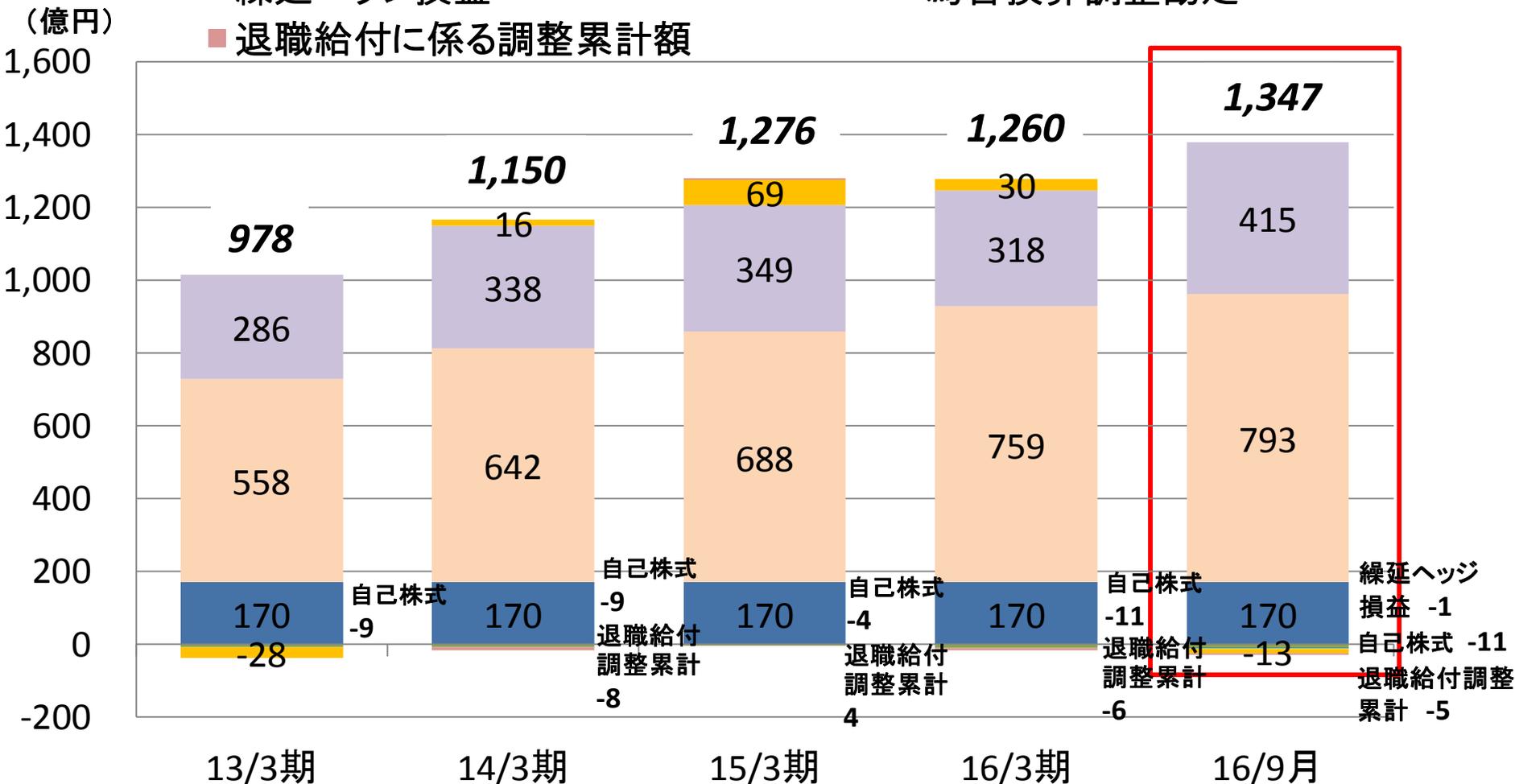
(百万円)

会社名	所在地	16/3期 1-2Q累計			17/3期 1-2Q累計			前期比増減率		
		売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益
Taiwan Inabata Sangyo Co.,Ltd.	台湾	26,039	291	303	26,568	133	119	+2.0%	△54.5%	△60.7%
Inabata Sangyo (H.K.) Ltd.	香港	22,906	70	169	26,624	238	293	+16.2%	+240.0%	+74.1%
Inabata Singapore (Pte.) Ltd.	シンガポール	19,034	43	164	19,802	157	277	+4.0%	+266.0%	+68.9%
Inabata Thai Co.,Ltd.	タイ	16,181	193	281	16,659	115	310	+3.0%	△40.6%	+10.3%
Shanghai Inabata Trading Co.,Ltd.	上海	21,918	457	105	29,828	619	391	+36.1%	+35.3%	+273.3%
PT.Inabata Indonesia	インドネシア	11,897	407	287	13,237	494	319	+11.3%	+21.4%	+11.0%
稲畑ファインテック	日本	5,962	94	64	5,592	94	64	△6.2%	△0.5%	+1.0%

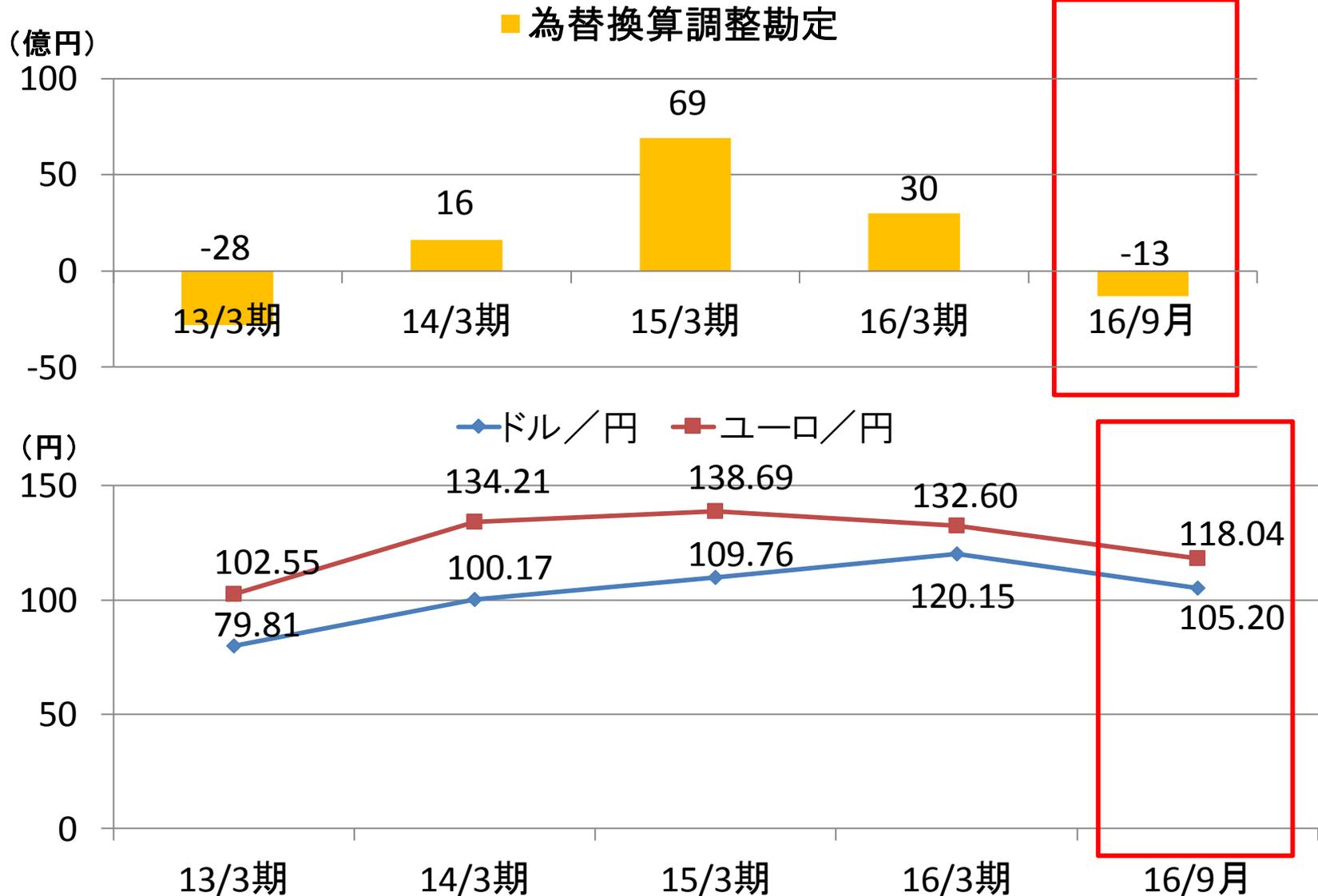
(注) 16/3期1-2Q累計の実績値は、17/3期1-2Q累計決算レート(1USD=105.20円)に置換えしております。

(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 050-3684-4007 FAX 03-3639-6410

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。